

愛道

あいどう

共に生き 共に集う 光を求めて

第123号

社会福祉法人 足羽福祉会

トピックス
ハッピーライフのために

【取組レポート】 フレンズあすわ・足羽更生園・愛全園

東京ディズニーリゾート
(平成27年7,10月)



職員親睦旅行

～温泉、グルメ、芸術、文化、海外～

20～25人のグループが延べ15回に分けて各方面へ出かけました。



グアム島
(平成27年11月)



台湾
(平成27年9月)



広島・宮島・錦帯橋
(平成27年12月・平成28年1月)



劇団四季観劇
(平成27年8月)



北陸新幹線で行く草津温泉・軽井沢
(平成27年9,10,12月)



京都嵐山・湯の花温泉
(平成27年11月)



目次 もくじ

- 2 職員親睦旅行 ～温泉、グルメ、芸術、文化、海外～
- 4 フレンズ美術館 ～作品展示から生まれるもの～
… あすわ児童発達支援センター
- 6 明日も行くよね！ … 足羽更生園
- 8 花もあらしも踏み越えて
～仕事を生きがいに～ … 愛全園
- 10 ハ(歯)ッピーライフのために☆
- 12 法人からのお知らせ
- 13 福井大東包括支援センター開設のお知らせ
- 14 愛のささえ



「表紙について」

自由時間にプラレールで遊んだときの1コマです。フロアいっぱいにレールを敷き、お友だちと楽しく遊びました。

(フレンズあすわ 齊藤)

フレンズ美術館 作品展示から生まれるもの



放課後等デイサービスとは

育ちの気がかりさや障がいのある小学生～高校生までの児童を対象に、放課後や休日に子どもたちが過ごす場所の1つとして放課後等デイサービスがあります。ここで、子どもたちはいろいろな活動をして楽しく過ごしています。また、家族が安心して働くのをサポートしたり、子育て等の相談に応じたりすることも大切な役割の1つです。

今回は、フレンズあすわの放課後等デイサービスを利用されている子どもたちが、どのようなことをして過ごしているのかをご紹介します。

活動の紹介

活動では、次のようなことを行っています。

★アート教室・ダンス教室

講師を招いて芸術的・運動的活動に親しんでいます。

★創作活動

季節に合わせて作るものを決めて、ハサミの使用など指先の動かし方を体得できるように取り組んでいます。

★屋外活動

福井市主催のスポーツ教室に参加したり、公共施設を利用したりと地域の資源を活用しています。

★季節ごとのイベント

お正月やハロウィン、夏祭り、クリスマス会など、季節に合わせたイベントを企画し、実施しています。

その他にもよさこい、ジャグリング、エンゼルキャラバン（科学実験教室）などの体験型活動を多く取り入れています。

活動提供への 職員の思い

私たち職員はこのようなことを思い、日々の活動を行っています。



- 子どもたちの「できた!」を増やしたい。
- 一人ひとりのさまざまな長所を見つけ、本人の自信につながる活動を増やしたい。
- ここでしかできない体験をしていただくことで、一人でも多くの子どもたちが「フレンズあすわが安心して過ごせる楽しい場所」と思ってもらいたい。
- 博物館や公園などの公共施設を利用することで、社会性を身につけてほしい。
- 外出することで余暇の幅を拡げ、さまざまな経験を積んでほしい。

活動を楽しんでいる子どもたちの姿を見て、とてもうれしく思っている一方で、次のような課題も感じています。



- 家族は子どもたちが、どのような遊びや活動をして過ごしているのかが、なかなか見えにくいのではないかな。
- お迎えの際にその日の出来事を口頭および連絡帳でお伝えしているが、もっとイメージしやすい方法でお伝えできないかな。
- せっかくの作品なので展示できないかな。

そこで、放課後等デイサービスの出入り口や階段の壁を使い作品の展示や活動時の写真を掲示することを始めました。

掲示や

展示物の紹介

作品として形に残らない活動などは、写真にして掲示しています。写真は定期的



【ダンス教室の一場面】

に入れ替えています。

左の写真は、利用されている子どもたちの作品です。作品の出来栄などから、その子の成長や表現の仕方が見て取れたり、頑張っている姿が想像されたりします。



掲示や

展示によって…

作品を展示するようになり、このような効果が生まれました。

- 作品の展示や写真の掲示を始めたことで、家族と職員との会話がより広がるようになった。
- 「作品や写真をもらえますか？」など、家族はそれを手元に届くのを楽しみにしてくださっている。
- 子どもの「できた！」「見て家族が「すごいね」と子どもを褒める機会が増えた。
- 「活動を通してさまざまな体験ができて、本人もとても楽しみにしている」とフレンズあすわが楽しい場所として感じていることをお聞きすることができた。



おわりに

フレンズあすわでは、子どもたちがどんな活動をして、どのようなことを思いながら過ごしているのかといったことを、家族と一緒に共有していきたいと考えています。

その共有に向けて、今回『掲示する』ということを職員一同で取り組んできました。その中で、子どもたちの楽しさや一生懸命さ、自信といったことを言葉以外でもお伝えしていくことがいかに大事であるかということを知りました。また、それが家族の安心や喜びにもつながっていることは本當にうれしいです。

展示や掲示物は、単に観賞するといったことではなく、子どもたちの表現であったり、家族を強くつなぐ力をもっていると感じています。



明日も行くよね！



前号でご紹介させていただきました『ワンステッ』(福井市和田東)が平成27年11月に開所となりました。足羽更生園では『羽生(はにゅう)の郷(さと)』(福井市大宮町)に続き、園外で2つ目となる日中活動場所です。

今回はこの『ワンステッ』の開所に至る経緯や新しい環境での利用者の方の反応や気持ちの変化についてご紹介します。



開所のきっかけ

足羽更生園では生活する場所と日中に活動する場所を分ける「職住分離」の取り組みが、平成19年の『羽生の郷』の開所に伴い始まりました。

『羽生の郷』が開所したことで、その活動に出られる利用者の方はマイクロバスに乗って移動する間に、気持ちの切り替えができ、作業などへの意欲が今まで以上に高まっていました。

また、社会参加活動にも取り組んできたことで、利用者の方が1日も休まず、生きいきと生活されています。

そうした活動をより多くの利用者の方に体験していただくために新たな活動場所を開所する運びとなりました。

〈活動の様子〉



みんなマット編みを頑張っています



バスに乗って『ワンステッ』へ



Aさんの変化

Aさんは『ワンステップ』開

所までは園の敷地内にある作業場へ徒歩での移動をし、マット編みの作業を行って

きました。以前は、作業場所から出て行ってしまうこともあ

り、集中力に欠けることがありました。『ワンステップ』に

は、マイクロバスでの移動になるため、もともと外出やド

ライブが好きだったAさんはとてもうれしそうな表情で

作業に行かれる様子がみられました。

また『ワンステップ』が開所



休憩中に一人黙々と掃除するAさん



スケジュールの中の気分転換に行っているプルタブ入れ

した場所は国道158号線のそばでコンビニエンスストアやドラッグストア、住宅地が広がっているため、車や人の往来も多く、窓から見える景色は園内から見る景色とは違ったものでした。

新しい環境に変わること

で周りに気をとられるのではないかと心配がありまし

たが、以前から行っている視覚情報でスケジュールを示す

支援を引き続き行うことで、集中して取り組むことがで

きています。そのスケジュールの中には作業活動の間に大

好きな「プルタブ入れ」(空き缶のプルタブを貯金箱に入れ

る)という余暇活動を行うこ

とで、作業活動とリラックスで

きる活動をうまく切り替えることができています。また、

机や床を掃除するなど、作業以外に対しても意欲的に取り組む姿勢が見られました。

また休憩中には大好きな取扱説明書や雑誌などを読

み、車や景色を見て過ごしています。

Aさんは発語が「あー」や「うー」など、会話によるコミュニケーションが難しいの

ですが、園に戻って『ワンステップ』の文字を見ると、そ

れを指差して「明日も行くよね!」と訴えるかのように

近くの職員に活動日を確認するようになりました。「明日も『ワンステップ』ありま

すよ」などスケジュールボードで作業日を伝えることで、

うなずいたり笑顔が見られたりと、とても楽しみにして

いることが感じられます。

他の利用者の方の反応

「ワンステップ」楽しい♪
お買い物も楽しみ!
(55歳女性)



活動時間に遅れることなく、準備できるようになりました!
(52歳男性)

《まとめ》

『ワンステップ』は利用者の方々が待ちに待った新しい活動場所でした。『ワンステップ』の工事の様子を見たり、完成後の見学をしたりしたときは喜びもひとしおでした。

開所してから5か月が経ち、ようやく軌道に乗れたように思います。活動が終わり、足羽更生園に戻るや否や、フロアの職員に開口一番、今日あった出来事を報告してください。そのときの利用者の方々の表情といったら、言い表せないくらいの笑顔の表情!その表情を見ているだけでも私たち職員の励みになり、お互いが相乗効果になっていると感じています。

今後、それぞれの地域の活動にも積極的に参加し、足羽更生園への理解を深めていただきながら、利用者の方が地域でいろいろな体験を通して経験を積み、笑顔がたくさん増えるように努めていきたいです。

生活介護支援 副主任 中村 隆海

花もあらしも 踏み越えて く仕事を生きがいにく



ユニットで料理の腕をふるう竹下さん



～あなたにとっての生きがいはなんですか？～

そう聞かれて皆さんは何を思いますか？

今回は若いときから家族のために働き、人の役に立つことを生きがいと感じ、毎日を過ごしている利用者の方をご紹介します。

生い立ち

今回ご紹介するのは愛全園のぼたんユニットで生活している竹下豊志さんです。竹下さんは大正3年生まれの101歳で、男性利用者の中では最高齢になります。

幼いころに両親を亡くし、学校卒業後は14歳で大手電力会社に就職しました。

ここは小学校のときから憧れていた職場でした。働きながら夜間学校にも通い、妹や弟を育てていました。

昭和13年、23歳のときに入隊しフィリピンへ、27歳のときに中国の戦地へ行きました。このときが人生で一番の不幸だと振り返っています。

また文字を書くのが好きで、新聞に投稿したり、戦争や仕事、家族のことなどを書きとめた自伝書を7冊も書き上げたりしてきました。

優しくも厳しい人

仕事熱心で、55歳の定年まで大手電力会社に勤務し、その後70歳まで関連会社で理事などをしていました。会社を大きくするために、定年を機に運転免許を取り、営業に回るなどしました。

当時のことを本人に聞いてみると「文字を書いたり、いろんな所に出向いたりして、いやー大変だった」と笑っていました。退職後も「自分の仕事」として責任をもつて家の畑仕事や孫・ひ孫の世話をしていました。

家族をととても大事にされており、ひ孫さんの下校を家の前でずっと待っていたり、家族の写真をアルバムに整理したりしていました。

その一方で「車の運転中は集中できないから話をしてはだめだ」と言って怒ったというエピソードもあり、優しくも厳しい人であったと娘さん

は言います。

一家の大黒柱として、自分の役割をもつことに生きがいを感じていました。

98歳になり、足腰も弱ったため、愛全園に入居しました。

入居してからも：

入居後もカーテンを開けたり、食事のテーブル拭きをしたりとユニットの中でも役割をもつています。ユニット内での料理作りの際にも率先して手伝いをしてくれることで他の利用者の方からも感謝されていました。

仕事で使っていた背広は、今でもたまに持って来てほしいと



仕事の象徴である背広はいつもお部屋に飾ってあります

家族からの手紙

おじいちゃんへ

昔から責任感が強く、仕事人間な人でした。仕事が忙しく、幼いころからあまり遊んでもらった記憶はありません。

その分、家族のことは、とても大切に思っていました。

現在、ここ(愛全園)で、生活をして賑やかに暮らせているので、よかったと思っています。

今まで頑張った分、みなさんに良くしてもらっているのはおじいちゃんの人徳だと思うので、これからおじいちゃんらしく、最後まで過ごしてもらえたらと思っています。

娘より



2014.9.1 福井市長との記念の一枚

その人の生きがいを知って

職員に話すこともあり、昔のことを思い出しているようです。昔とは違った形ではありますが、人の役に立つことに喜びを感じてユニットで生活を続けています。

人は、日常生活で生きがいをあまり意識することはありませんが、誰かに頼りにされたり、感謝されたりすることが、喜びや自分の力になることがあります。

また、竹下さんはふだんから職員に対して感謝の気持ちを伝えてくれることがよくあります。私も感謝の気持ちを、言葉に表して相手に伝えることを意識するようになりしました。

お互いが良い影響を与えあうということ、私が竹下さんと出会って得たものです。

竹下豊志様は平成28年2月29日に永眠されました。ご冥福をお祈り申し上げます。記事はご家族の了解を得て掲載しています。

歯のライフのために★



入れ歯になったら

愛全園では、協力病院の大橋歯科の先生が定期的に往診に来て歯の状態を診ています。

部分入れ歯・総入れ歯に限らず、不具合がないか診ています。

ポイントは

「しっかりと噛めておいしい食事が食べられること！」



歯がなくなっても

たとえ入れ歯が合わなくなり、胃ろうなどで噛む必要がなくなっても、口の中を清潔に保つことは大事です。愛全園では、たえうがいができなくても、吸引付歯ブラシを使って歯磨きをしたり、保湿ジェルやマウススポンジを使って、口の中全体を保湿することで、口の中の雑菌が肺の中に入る「誤嚥性肺炎」を予防しています。

ちょこっと豆知識

最近の歯ブラシはフッ素入りが多いもの。最後のすすぎは1回か数回でいい、せっかくのフッ素が落ちてしまう、とのこと。





歯磨きの習慣化！

6月4日は「む・し(ば)の日」。足羽東こども園では「虫歯予防デー」の集会があります。保育教諭が劇などで、園児に歯みがきの大切さや歯の正しい磨き方を伝えています。また、食後は鏡を見ながら歯みがきをし、口の中がピカピカになったことを確認しています。



歯磨き開始！

足羽更生園では、毎食後、ご自分で磨いていただいてから、職員が磨き直しを行っています。



昔のおじいちゃん、おばあちゃんは「入れ歯」が多かったと思いますが、愛全園や足羽利生苑でも、入れ歯をしている利用者の方もいますが、自分の歯をしっかりと保ったままの方も増えてきています。
1歳を過ぎたころから生え始める歯。乳歯が抜けて永久歯へと生え変わり、長くお付き合いしていく歯について、足羽福祉会の取り組みを交えながら、歯を大事にしていくためのポイントをまとめました。





「ふくい女性活躍推進企業」宣言

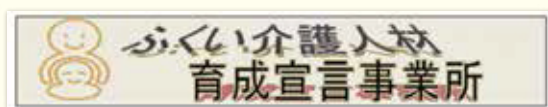


平成28年2月

足羽福祉会は、女性の活躍に積極的に取り組む企業を増やすために福井県が進める「ふくい女性活躍推進企業」に登録し、女性が活躍できる環境作りを積極的に進めていく宣言をいたしました。



足羽福祉会は「ふくい介護人材育成宣言事業所」制度(福井県)に登録し、介護人材育成に力を入れています



- 【登録事業所】
- 愛全園
 - 足羽利生苑
 - グループホーム美山

宣言内容 「ここで働くのが一番と思える職場に！」

職員が安心して働け、成長する機会が多く、働くことに誇りを持てる職場づくりに積極的に取り組み、結果として定着率の高い職場環境にします。

共に生きて

50年

- PART 2 -

く 足羽福祉会の黎明期を振りかえる く

足羽学園「学園だより」発刊
(機関誌「愛道」の前身)

昭和52年 足羽更生園 開所
昭和54年 愛全園 開所

機関誌「愛道」創刊(モノクロ8頁)
● 愛全園竣工
● 法人旗寄贈



創立15周年記念事業
(「愛道」7号に掲載)

昭和62年

足羽ワークセンター 開所



斬新な表紙写真の「愛道」30号
(モノクロ12頁)
● 小学生と愛全園交流
● 利用者様アンケート



平成3年

足羽利生苑 開所



創立25周年記念時の「愛道」49号
(モノクロ18頁)
● 25周年座談会



2016年4月からスタート!

『ほやねっと大東』

(福井大東包括支援センター)

は何をするところ?

高齢者のみなさんが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるようにお手伝いする総合的な機関で福井市から委託されています。

どんな職種の人が働いているの?

保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーなどの専門職が連携して働いています。



適切な介護予防を行います

要支援1・要支援2の認定を受けた方についてケアプランを作成し、適切なサービスを受けて頂きます。介護が必要な状態になることを予防する為に、運動教室や介護講座を開催します。

すべての高齢者のさまざまな相談を受け付けます



どんな仕事をしているの?

高齢者の皆さんの権利を守ります

消費者被害の防止や・虐待対応・成年後見制度など高齢者の権利と安全を守るお手伝いをします。

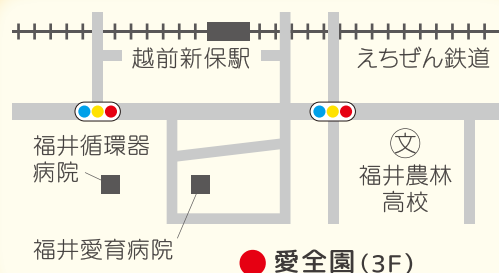


いつでも必要なサービスが使えるように連携します

心身の状態の変化に合わせ、途切れることなく必要なサービスが提供されるように医療機関などとの連携やケアマネジャーさんへの指導助言を行います。

福井大東包括支援センター

〒910-0835 福井県福井市丸山町40-7 愛全園3F
電話番号 0776-53-4092 FAX 0776-53-4093



【足羽東こども園】

(ボランティア・交流・訪問)
宮川定幸 豊島雅恵 中村百花 上
文殊幼稚園 上文殊小学校 福井県
立図書館 リリープ東郷 萌生田ス
キー場

【あすわ地域生活支援センター】

(ボランティア・交流・訪問)
大久保彩 大久保佑樹
【あすわ児童発達支援センター】

【あすわ就労支援センター】

【あすわ就労支援センター】

(寄付・寄贈)
福井市社会福祉協議会 マエダセイ
力株式会社

【愛全園】

(寄付・寄贈)
齊藤紀章 岩崎利則
(ボランティア・交流・訪問)

大島早泰子 松原智子 野路純子
(研修・実習・見学)

福井県立嶺北特別支援学校 福井県
立南越特別支援学校 福井大学教育
地域科学部付属特別支援学校

【足羽学園・足羽更生園】

(寄付・寄贈)
福井イーストライオンズクラブ 国
際ソロブチミスト 仁愛女子高等学
校 パナソニックエレクトロニク
デバイス労働組合 福井県繊維産元
共同組合 小川恵美子 道坂生 二
丹田誠一 二丹田やす子 松原智子
横田才恵子

(ボランティア・交流・訪問)
奥村和子 中谷まゆみ 北村政義
佐々木知亜樹 中村めぐみ 内山由
紀 田中成幸 前川友哉 竹田真澄
松平由紀恵 木水亜紀 福田利子
稲本りょう 平尾ふゆね 松浦だい
ち 北川誠一 福井地区美容師会
キリスト教婦人部 永平寺町社会福
祉協議会

(研修・実習・見学)
村田泰弘 南部真樹 池田奈緒美

【あすわ地域生活支援センター】

(ボランティア・交流・訪問)
大久保彩 大久保佑樹

【あすわ児童発達支援センター】

(ボランティア・交流・訪問)
源野京子 島崎真由 中村百花 上
出修平 稲本凌 山本美沙希 藤井
さつき 平尾美由音 岸遥香 森下
陽菜 藤島高校ジャグリング部 福
井農林高校JRC部 エンゼルキャ
ラバン

【愛全園】

(寄付・寄贈)
齊藤紀章 岩崎利則
(ボランティア・交流・訪問)

啓蒙保健衛生推進員 啓蒙ボラン
ティア 啓蒙民謡クラブ 福井市赤
十字奉仕団 斎藤さよ子 花亀会
中嶋安子 鈴木陽子 山下敏子 山
下敬子 諏訪八重子 中野節子 杉
本信子 東新保ボランティア 丸山
ボランティア 福井ばら会 福井絵
本クラブ 啓蒙リズム体操 明治安
田生命ボランティアグループ よつ
ばの会 啓蒙コーラス 公益社団法
人全日本司厨士協会福井県本部

(研修・実習・見学)
福井県医療福祉専門学校 福井農林
高等学校 藤島中学校 山崎幸子
前田しのぶ 辻公啓

【足羽利生苑】

(寄付・寄贈)
大嶋邦雄 松本光子 山崎幸子 村
西フジ子 日本財団 福祉車両助成
(ボランティア・交流・訪問)

福井市赤十字奉仕団 まこと・コワ
フュール 丸山グループ まーま
れーど美容室 宇都宮友美 美容室
倶楽部浜田 戸嶋聡美 児玉美子

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

【グループホーム美山】

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略

(ボランティア・交流・訪問)
酒井武 家接忠 家接加津代
順不同・敬称略



日本財団 福祉車両助成 (2016.2.25 足羽利生苑)

編集後記

●1年はあつという間ですね。心機一
転！何事も楽しみ、自分磨きも頑
張るぞー！！ 井上(こ)

●ばかばか陽気が気持ちいい季節に
なってきましたね☆でも…私に
とっては、花粉症の辛い季節です…
加藤(就)

●春になったので、冬太りを解消す
るぞー！ 中村(学)

●新年度になり、気持ちも新たに笑
顔で明るく元気良〜！ 山口(更)

●新年度がスタートしましたね。気
持ちは新たにいろいろなることに頑
張っていきたいと思います。 出口(地)

●散歩してないなあ…。暖かくな
ったら子どもたちと散歩しよ
うっと。 齊藤(児)

●初めての原稿作成でしたが、たく
さんの人の協力で無事完成するこ
とができてホッとしています。 藤井(愛)

●春になって日差しが暖かくなっ
てきました。どこか遊びに行きたい
な〜♪ 日野岡(利)

●温暖化の影響で春の訪れにも感動
は少なく、冬タイヤの交換で春を
感じるここ数年となっています。 川緑(本)

●ホームページ内ブログとフェイス
ブックを随時更新しています。「愛
道」と共にぜひご覧ください。 安田(本)

社会福祉法人 足羽福祉会

<http://www.asuwafukushikai.jp/>

法人本部

福井県福井市梶野町20-7

TEL(0776)41-3108

啓明児童クラブ

福井県福井市朝谷町1-20

TEL(080)2959-9907

足羽東こども園

福井県福井市東大味町10-1-1

TEL(0776)41-3122

あすわ就労支援センター

福井県福井市梶野町20-5

TEL(0776)41-3795

足羽学園・足羽更生園

福井県福井市宿布町19-46-1

TEL(0776)41-3120

あすわ相談支援センター

福井県福井市成和1丁目1009-2

TEL(0776)88-0001

あすわ地域生活支援センター

福井県福井市梶野町20-5

TEL(0776)41-3795

あすわ児童発達支援センター

福井県福井市大和田1-1607

TEL(0776)53-3330

愛全園

福井県福井市丸山町40-7

TEL(0776)53-5411

足羽利生苑

福井県福井市梶野町20-7

TEL(0776)41-3121

グループホーム美山

福井県福井市美山町6-1

TEL(0776)90-3330